

中山文部科学相が、中央教育審議会に現行学習指導要綱の全面見直しを求めた。各種調査による学力低下傾向が背景。ゆとり教育の柱である「総合的な学習の時間」の授業時数、学校週5日制のもとでの土曜日・長期休業の取り扱いなどが見直しのポイントになりそうだ。

駅伝日和、足には自信、胸には9条



大阪自治労連 第15回駅伝競走大会 in 淀川河川敷



●第15回駅伝競走大会結果一覧

順位	チーム名	タイム	選手名
一般の部			
1	吹田市職労チームオレンジ	1:04:34	羽生田、安庭、今井、中尾、堀井
2	堺市職労	1:06:51	宇都宮、嶋田、辻尾、細見、中村
3	岸和田市職労	1:08:10	浜田、藤原、赤田、藤本、庄司
4	大阪市労組	1:11:40	竹村、氏久、赤名、清村、福山
5	寝屋川市職労	1:11:48	吉堂、兼子、仲西、向井、島田
6	東大阪市職労A	1:13:02	中野、大西、吉田、池田、中辻
7	吹田市職労書記局	1:25:17	斎藤、曾呂利、木原、岩根、大下
8	守口市職労	1:25:40	村上、西田、南出、鈴木、高瀬
9	門真市職労B	1:26:23	大家、井本、松原、土井、有吉
10	吹田市職労グリーンランナーズ	1:26:53	小島、幡中、岩本、溝口、川本
11	門真市職労A	1:27:52	竹内、北倉、西田、山田、赤松
12	東大阪市職労B	1:28:52	田川、荒武、翼、中川、菱井
13	吹田市職労フジワラチーム	1:35:25	松永、東条、野上、森川、朝井
14	松原市職労	1:39:48	家村、大原、岩本、林、家村
15	茨木・高槻合同	1:40:20	法貴、野村、大西、古谷、高田
女子の部			
1	吹田市職労フロッグ	50:12	坪井、高沢、岩本
2	茨木市職労	1:04:49	大西、清松、岩渕

公共交通の仲間と交流を深めたい。

3月5日(土)、絶好の駅伝日和のなかで恒例の駅伝大会が開催された。会場は初めての淀川河川敷の太子橋付近のコースで、やむなく命がけの後退を余儀なくされる。後方の安全確認をしてくれるガイドさんがいてくれたらと切に思うそうだ。

規制緩和による低価格競争が行なわれていることなど、仕事の確保は労働組合としても重要な課題になっている。自治労連に入って、「交通政策や公共交通

今、仕事が減っていることや規制緩和による低価格競争が行なわれていることなど、仕事の確保は労働組合としても重要な課題になっている。自治労連に入って、「交通政策や公共交通

夏の間、時計の針を一定時間すすめ、明るい時間を有効に活用する方法。自民、民主など超党派の議員連盟が今国会に提出する準備をしている。エネルギー消費の節約や余暇の拡大を目的に4~10月の間、時計を1時間進める内容。日本では1948年から4年間実施したことがある。

職場はいま

101

職・場・メ・モ

「大阪はとバス」の愛称で親しまれている緑風観光バスは、一般的の観光バス業務の外に、茨木や豊中などでは追手門学院の大学生、高校生、中学生の送迎や交野、箕面、豊中、茨木では府立養護学校の生徒の送迎も行なっている。不況のもと需要は確実に減っており、仕事の確保が大きな課題である。労働組合は1970年に結成されていたが、利用している学生さんの足を守り働く労働者の権利と雇用を守るために自治労連に加入することになった。



組合役員のみなさん。左から2人目が山本委員長

利用者の足守り、労働者の権利と雇用を守るために自治労連の仲間に

緑風観光バス労働組合

不況と低価格競争で現場はたいへん

観光バス業務では、月平均45日は泊まりがけの仕事になる。全国様々な観光地や名所に行き、華やかな業務に見えるが、観光や名所めぐりはほとんどせず駐車場で待機することが多いという。「観光めぐりで、狭いところに入り込みバックで苦労して脱出した時、乗ついていたお客様が拍手をしてくれた。あの時は運転手していて良かったと思いました」と語るのは山本薫委員長。

「20~30年前は、冬の今時期はスキーや客の利用でいっぱいだったが、今はかなり減ってしまった」と振りかえる。客を酔わさないように安全に走ることに気をつけている。バスを運転していく、「楽しかった、ありがとう」という乗客のことばが一番嬉しいとのこと。利用する人が安心してバスに乗り、運転手は安全輸送を実行する。そん

な乗客と運転手の信頼関係が求められている。自治労連への加入は、みんなで相談して「公共的な交通部門を担っていることをふまえ、組織が大きく、共感がもてるから決めました」と語る。組合員の賃上げと生活確保。人件費の削減、合理化の動きが強まっていました。改めて要求書を提出し、切実な要求は、なんと言っても決めました」といえるようにその実現めざし奮闘している。

国土交通省との交渉にも出たい

また「観光バスのワンマン運行やめよ」の要求も切実だ。菜の花が咲く頃、シーズンに入る私たちの雇用と暮らしを守るためにも積極的行動に参加したい」と抱負を語る。最後に「仕事確保のために、ぜひ、うちの



緑風観光バス労働組合から自治労連への加入届けがあり、2月22日の大阪自治労連執行委員会で確認された。バスの運転手さんが中心の組合で大阪市バス労組に続く公共交通の仲間に広がった。自治労連では公営企業評議会の中に公共交通部会を設立する計画が進んでいる。

安全に気をつかい「ありがとう」の言葉に働きがい